

確かな暮らしを守り、信州からゆたかな社会を創る

- ・ 令和6年度 建設部当初予算額 1,151億8,660万1千円
うち公共事業費（災害復旧含む）869億5,558万7千円
- ・ 令和5年度11月補正予算額 429億952万6千円
うち公共事業費 382億8,490万4千円（防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化予算等）

『建設DXによる業務の効率化、生産性の向上』に視点を置きながら、各事業を推進します

1 持続可能で安定した暮らしを守る

(1) 持続可能な脱炭素社会の創出

「長野県ゼロカーボン戦略」に基づく住宅のZEH化や、「信州まちなかグリーンインフラ推進計画」に基づく緑地や街路樹の整備などにより、脱炭素まちづくりを推進します

- 住宅オールZEH化推進事業
- 県営住宅『5R』プロジェクト推進事業
- ※5R:①リノベーション事業(Renovation) ②リフォーム事業(Reform)
③リニューアル事業(Renewal) ④建替事業(Reconstruction) ⑤再編事業(Restructuring)
- まちなかの緑地整備・保全事業 等

※ZEH(ゼッチ):net Zero Energy House(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)の略語で、「エネルギー収支をゼロ以下にする家」という意味



住宅オールZEH化推進事業
北アルプスと暮らす家(池田町)

(2) 災害に強い県づくりの推進

能登半島地震も踏まえ、激甚化・頻発化する自然災害から県民の生命と財産を守るため、ハード・ソフトの両面から県土の強靱化や地域防災力の向上に取り組みます

- 流域治水対策事業、○流域を保全する土砂災害対策事業
- 要配慮者利用施設を守る土砂災害対策事業
- 緊急輸送道路等の防災対策強化事業
- 災害時における道路の迂回機能強化事業
- 冬期交通を確保する除雪・雪寒対策事業
- 住宅・建築物耐震改修総合支援事業
- 盛土対策事業
- ◎つなげる防災教育事業【新】 等



災害時における道路の迂回機能強化事業
木曽川右岸道路 田立大橋



流域治水対策事業
(一)黒沢川 安曇野市 黒沢(調節池)



流域を保全する土砂災害対策事業
長野市 安茂里(砂防堰堤)

(3) 社会的なインフラの維持・発展

インフラの老朽化対策について、持続可能なインフラメンテナンスの実現に向けて「事後保全型」から「予防保全型」への本格転換に取り組みます

- 長寿命化計画等に基づくインフラの適正管理事業
(道路施設、河川施設、砂防施設、公園施設、県営住宅)



通学路等の交通安全対策推進事業
(主)梓山海ノ口線 川上村 大深山

(4) 県民生活の安全確保

- 児童・生徒等を交通事故から守るため、通学路の安全施設(歩道等)を整備します
- 通学路等の交通安全対策推進事業

2 創造的で強靱な産業の発展を支援する

(1) 地域の建設業等における担い手の確保の推進

建設産業の次世代を担う人材の確保・育成を推進するため、産学官の連携により、小中高大生の学ぶ場(現場見学会、出前講座、職場体験、測量・設計・工事の実践、建設産業の紹介等)を拡大します

- 建設産業の次世代を担う人づくり推進事業
- ◎持続可能な建設産業創造事業【新】 等



建設産業の次世代を担う人づくり推進事業
(建設技術実践プロジェクト)
『一級河川裾花川ウォーキングロード整備』
長野工業高校

(2) 建設産業の振興

生産性向上と労働環境の改善を図るため、先進技術の活用や女性・若者など誰もが働きやすい環境改善、入札契約制度の適正化等に取り組みます

- ◎建設DX推進事業【新】
- 市町村と連携した入札契約制度の適正化(施工時期等の平準化、週休2日工事の実施、入札関連手続きの集約化) 等

3 快適でゆとりのある社会生活を創造する

(1) 地域の特徴と自然の恵みを生かした快適で魅力ある空間づくりの推進

歩きやすいまちづくりに資する新しい街路空間の活用や良好な地域景観の形成に向けた取組を推進します

- 歩きやすいまちづくり実証事業（信州まち・あい空間事業）
- 長野県景観育成計画改定事業
- ◎松本平広域公園魅力向上推進事業【新】 等



信州地域デザインセンター（UDC信州）事業
賑わい空間づくりのための社会実験（諏訪市）

(2) 地域活力の維持・発展

地域の関係者が協働して、持続的に発展するまちづくりを推進するとともに、移住者や子育て世帯の住まいの確保について、空き家や公共遊休建物を有効活用するため、新たなアプローチや仕組みづくりを検討し、市町村へ展開します

- 信州地域デザインセンター（UDC信州）事業
- ◎「移住・子育てするなら長野県」すまい検討事業費【新】 等



高規格道路整備事業
松本系魚川連絡道路 安曇野道路

(3) 本州中央部広域交流圏の形成

高速交通網を最大限に活かした交流の拡大を実現するため、道路整備を推進するとともに、リニア駅近郊における土地利用の広域的なグランドデザインを策定します

- 高規格道路整備事業
- リニアを活かした交流圏拡大道路整備事業
- ◎リニア駅近郊グランドデザイン策定事業【新】



道路環境整備事業（無電柱化）
（国）361号 伊那市 高遠

(4) 移住・交流・多様なかかわりの展開

県営団地内の多様な世代がつながる住民コミュニティ形成に向けた交流施設整備や活動人材の育成支援を促進するとともに、県営住宅の居住環境の改善を推進します

- ◎県営住宅空き住戸の有効な利活用事業【新】 等

(5) 世界水準の山岳高原観光地づくりの推進

観光地域の魅力を高めるための環境整備を推進します

- 観光地域づくり推進に向けた道路環境整備事業
（無電柱化、自転車通行空間の整備、道の駅のトイレリニューアル 等）



都市公園事業（陸上競技場の整備）
松本平広域公園陸上競技場

(6) 「信州やまなみ国スポ・全障スポ」の開催を契機としたスポーツ振興の推進

総合開・閉会式及び陸上競技の会場となる松本平広域公園陸上競技場の整備を推進します

- 都市公園事業（陸上競技場の整備）

4 誰にでも居場所と出番がある社会をつくる

子どもや若者の幸福追求を最大限支援する

関係団体等との連携による居住支援や、住みやすい環境に配慮した県営住宅の改修等により、子育て世帯の居住を支援します

- 新たな住宅セーフティネット普及事業
- 県営住宅“子育て住宅”リノベーション事業
（県営住宅『5R』プロジェクト推進事業の一部）



県営住宅“子育て住宅”リノベーション事業
子どもを見守りながら家事ができる対面キッチン
（二子団地:松本市）

地域の課題を「連携」と「協働」で解決

○地域戦略推進型公共事業

地域の強みや特色を最大限に活かした地域振興を進めるため、地域のニーズを把握し、県・市町村・地域・民間事業者等の多様な主体による施策をパッケージ化して実施します